

## UNION MESSAGE

三越伊勢丹グループ労働組合 エムアイフードスタイル支部

社外秘

社外秘

## 経営より「クイーンズ伊勢丹 杉並桃井店の営業終了」とその経緯に関する説明がありました。

臨時経営懇話会にて会社より説明を受けた内容と、  
クイーンズ伊勢丹杉並桃井店での説明会の内容、そして組合としての今後の対応について報告します

## 臨時経営懇話会にて会社より説明を受けた内容（抜粋）

■クイーンズ伊勢丹杉並桃井店を 2024 年 6 月 2 日で営業終了することを決定しました。

## ■営業終了に至った経緯

- ・杉並桃井店は 2004 年 12 月にオープンし、オープン年度から業績としては厳しい状況ではありましたが、ファンド傘下での構造改革(スタッフ社員の方を中心とした要員オペレーションなど)を進めていき、コロナ禍では一時業績が好転しました。しかしながら、当初想定した売上高には至っておらず、累積営業赤字の状況が続いていました。
- ・杉並桃井店は、2024 年 12 月 8 日で 20 年の契約期間が終了いたします。再契約に向け、会社としてあらゆる可能性を検討し、交渉を重ねて参りましたが、最終的には、賃貸人より、再契約を行わない旨の申し入れを受け、営業の継続を断念することとなりました。
- ・交渉締結に時間を要したため、営業終了まで残り 3 ヶ月での説明となり経営として大変申し訳なく思っています。
- ・杉並桃井店で働く従業員への皆さんに対しては、会社としてできる限りの対応を行います。

※会社からの発信全文は全社通達で発表されています。

以上の内容について、3月4日に杉並桃井店従業員へ説明されています。  
今回の営業終了について、組合は会社以下の見解を伝えています。

## 営業終了に対する組合見解

クイーンズ伊勢丹杉並桃井店は 2004 年 12 月にオープンし、20 年間営業を行ってきました。開店初年度より営業赤字が続く中で、会社としてはテナント誘致、自営売場の縮小や MD の見直し、営業時間の変更等あらゆる収支改善を重ねてきました。こうした取組みやコロナ禍での売上向上も寄与し、2020 年度から 2022 年度には開店以来の黒字を達成するほど業績は上向いていました。しかし、定期賃貸借契約期間の満了時期に加え、今後の賃料・設備投資負担を勘案すると黒字の維持が難しいことから営業終了という経営判断が行われています。

同店メンバーはこれまでも店舗の収支改善に向けて、危機感を持ちながら最大の努力を続けてきました。建物の契約の背景やこれまでの業績経緯を踏まえると、今回の営業終了の判断は理解せざるを得ないものの、今回の発表については極めて残念であると考えます。メンバーからは「とても悲しい」「残念だ」という落胆の声、また何より、時間給者の多くからは今後の雇用に対する不安の声が上がっています。

情報開示のタイミングは、建物の契約や交渉が影響したことは理解するものの、メンバーの心情・雇用の確保に向けた対応期間を踏まえても、営業終了までの期間はあまりに短いと言わざるを得ません。早期の開示を組合としても求めてきた中でも、結果として今回の発表のタイミングになったことについては、大切な職場を失うメンバーへの配慮に欠けたものでした。雇用を守り、メンバーが今後に向けて納得のいく選択ができるよう、最大限メンバーに寄り添った対応を早急に進めることを会社には強く要請します。

今回の労務対応については、情報開示より立ち合い、当該店舗のメンバーへの対応を進めています。

また、社内にこの情報が正しく伝わるのが重要だと考え、本紙にてお伝えしておりますが、お客様開示(店頭告知、HP、アプリ)、お取組先さま開示(案内書面)は 4 月 10 日(水)9:30 に行われます。それまでこの情報の、社外への口外は絶対にされぬよう、お願いいたします。